

Makuhari's Memory

市町村アカデミーでの5日間の貴重な研修

私は、令和2年6月29日から7月3日までの5日間に、使用料等の債権回収という研修を受講しました。研修初日に私が代表幹事に指名されたことを知って大変驚きました。と同時にこの研修でしっかりと知識を吸収したいという意気込みを再確認し代表幹事という大役を引き受けることにしました。新型コロナウイルスの影響がある最中、全国から総勢21名という受講者が集まり、講師の先生・スタッフの皆様・受講者全員の協力があり無事に代表幹事の役目を終えることができましたことにとっても感謝しております。

そして、研修が始まると、様々な角度から自治体の債権回収に関する講師の方が経験されてきた体験談や、必須知識習得のための講義が続き、あっという間の5日間でした。課題の討議や演習では、各班のメンバーが抱える問題点や強みなどを共有し、夜遅くまで議論が続いたこともありました。そして、最終日の各班の発表では、それぞれの明確な主張が伝わってきました。

今回は新型コロナウイルスの影響で、同期の皆さんと交流する機会が少なかったことが大変悔やまれますが、研修に参加された各自治体の職員の問題意識や熱意に触れることができたのは、私にとってとても大きな財産となりました。

最後になりますが、楠井先生、永嶋先生、瀧先生、橋本先生、スタッフの皆様、そして同期の皆様には心から感謝申し上げます。ありがとうございました。またお会いできる日を楽しみにしております。



中山 義基

神奈川県相模原市
債権対策課主事
〈受講研修科目〉
使用料等の債権回収
第34期第1組（令和2年度）